

緊急地震速報配信サービス

Earthquake Early Warning Services

背景

弊社は、早期地震防災システム開発及び緊急地震速報に関する気象庁との共同研究を行ってきた（公財）鉄道総合技術研究所の協力会社として2005年に設立されました。その中でも、緊急地震速報は、鉄道事業者を中心に配信から受信システムの構築、維持管理まで一貫した高品質のサービスを提供しています。

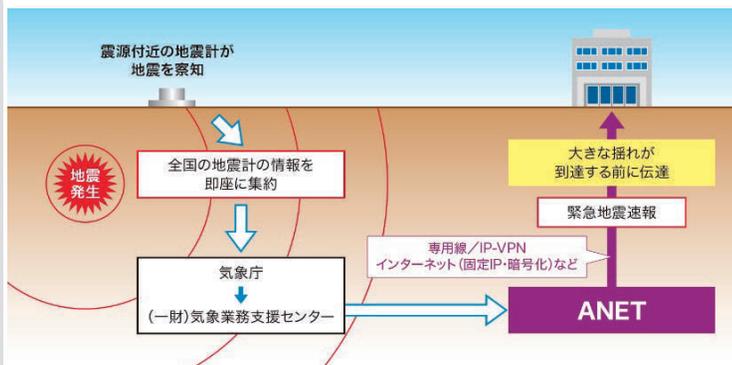
特徴

- 信頼の365日24時間有人のコールセンターが運用をサポート。
- 高耐震、自家発電を含む2系統以上の電源を確保した万全の配信設備。
- 配信センターは、全2重系でお客様には常に2重の情報を配信。
- お客様の要望に応じた料金プランでシンプルなサービスから高サービスのプランまで多様なサービス形態に対応。
- 全国の鉄道事業者へ長年の配信実績。

■ 主な配信先業種

- 鉄道事業者（全国）
- 商業施設
- 製造業
- 医療機関
- 建設業
- 不動産業
- 教育機関

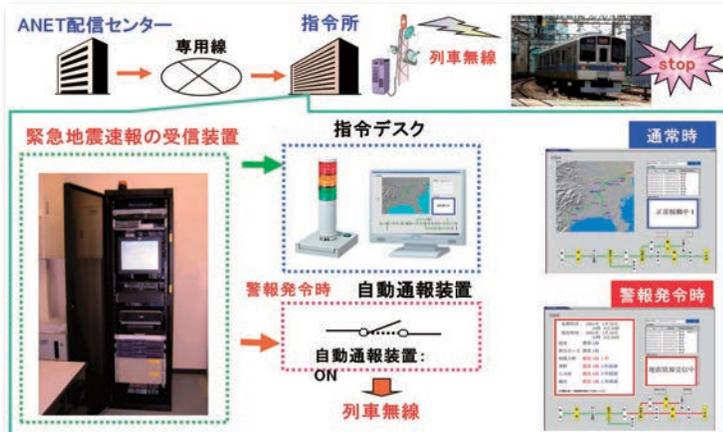
■ 緊急地震速報のしくみ



●緊急地震速報は、地震が発生してから観測データでの推定情報であるため、震源に近い場所では、大きな揺れ（S波）が来る前に間に合わなかったり、予測震度に誤差があるなどの技術的な限界もあります。

■ 緊急地震速報の流れ

● 鉄道事業者の場合(事例)



■ 提供サービス

- スタンドアプラン（死活監視、コールセンター利用）
- シンプルプラン（メール連絡）
- クラウド型／端末計算型

安心・安全のパートナー

株式会社 ANET(アネット) お問い合わせは info@anetrtr.com

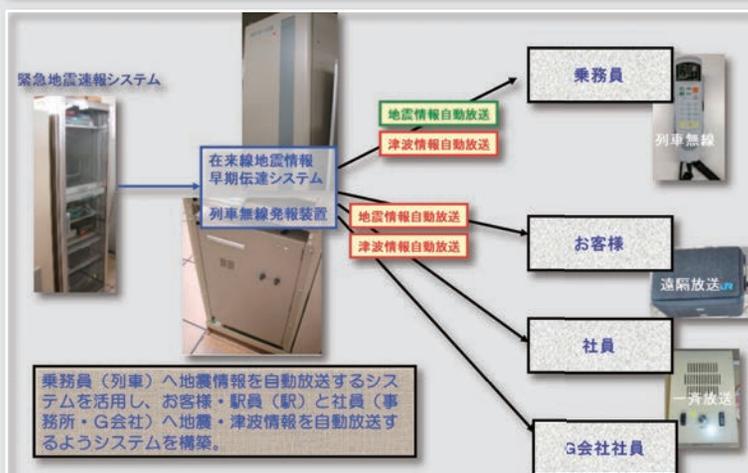
緊急地震速報の活用事例

Case Study for Earthquake Early Warning System

西日本旅客鉄道(株)様

概要

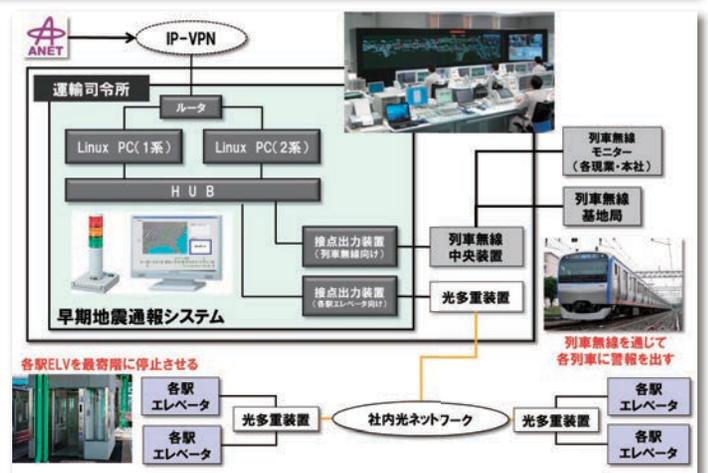
JR西日本様では、緊急地震速報による地震情報早期伝達システムに津波情報を加えて受信し、警報受信時には列車無線や遠隔放送設備を通じて、速やかに情報伝達が行われるシステムを構築しています。



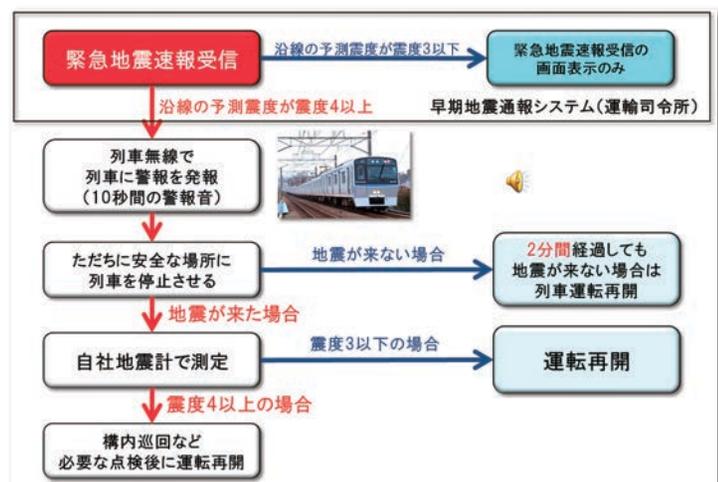
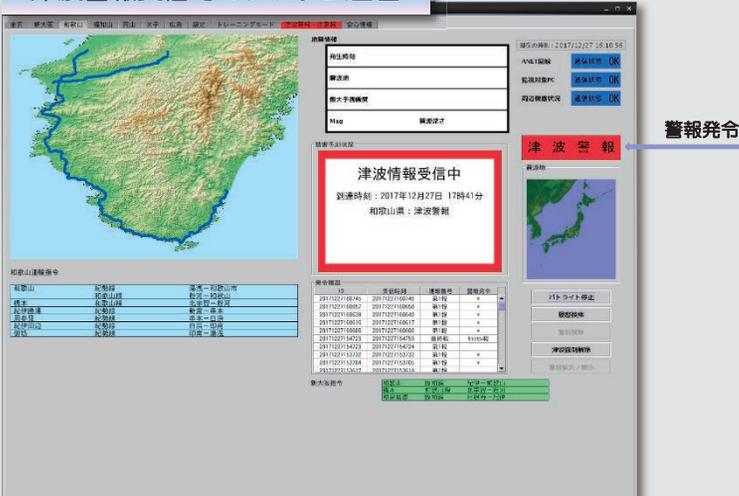
相模鉄道(株)様

概要

相模鉄道様では、緊急地震速報を用いて乗客の安全のための列車に警報を発しているだけではなく、社内LANを介して各駅のエレベータの停止にも活用し、お客様の安全対策に役立てています。



津波警報受信時のシステム画面



安心・安全のパートナー

株式会社 ANET(アネット) お問い合わせは info@anetr.com